

土壤汚染状況調査のご案内



土壤汚染状況調査指定調査機関 環 2003-2-101



地質調査・解析、土壤汚染状況調査、土質試験、岩石・骨材試験、施工管理試験

株式会社 北海道ソイルリサーチ

本社 / 〒059-1304 苫小牧市北栄町1丁目22番地33

TEL(0144) 55-3552 FAX(0144) 55-1248

岩見沢事務所 / 〒068-0802 岩見沢市南町2条1丁目4番11

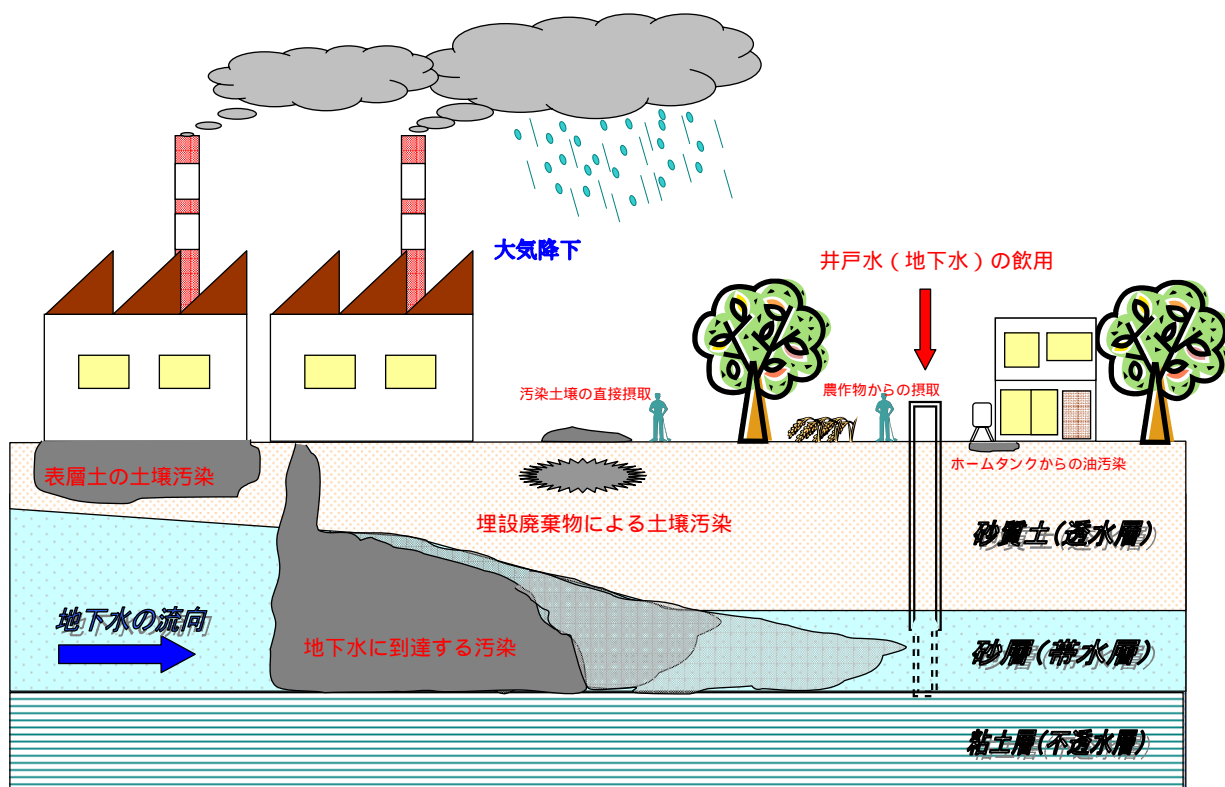
TEL(0126) 33-7988 FAX(0126) 33-7989

私達は、環境省指定の土壤汚染状況調査機関です。

弊社では、土壤汚染対策法や環境・公害条例、不動産取引およびリスク管理等、様々なケースに対応した土壤汚染状況調査サービスを提供しています。

土壤汚染状況調査は以下の場合に行われます。

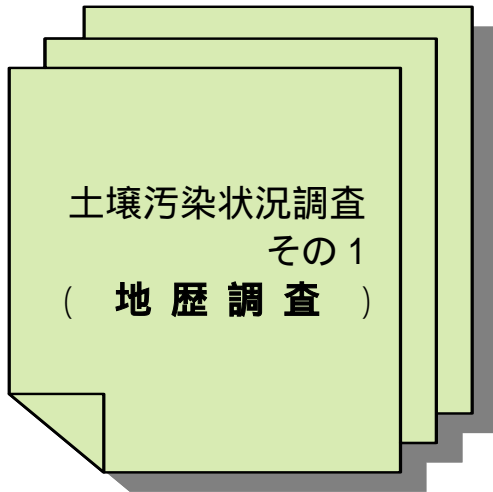
1. 法律・条例に対応した調査
 - (ア) 特定有害物質使用施設の使用の廃止 (3条調査)
 - (イ) 一定規模 (3,000 m²) 以上の土地の形質変更の届出の際に土壤汚染のおそれがあると都道府県知事が認めるとき (4条調査)
 - (ウ) 土壤汚染により健康被害が生ずるおそれがあると都道府県知事が認めるとき (5条調査)
2. 自主的調査
 - (ア) 土地の売買時に土地のリスクを明らかにしたい。
 - (イ) 不動産鑑定を行う場合等 (土壤汚染による減価の把握)
 - (ウ) リスク管理のためにおこなう土壤調査等
 - (エ) 土地所有者が土壤汚染状況を把握したい



土壤汚染のメカニズム

土壤汚染状況調査とは？

土壤リスクの把握を目的に実施される調査であり、一般的に3つに大別することができます。



地歴調査

調査対象地の土壤汚染のおそれを把握するため、調査対象地及び周辺の土地について、その利用状況、特定有害物質の使用状況や土壤又は地下水の汚染の概況その他について有効な情報を入手するために実施いたします。

- ・調査対象地の利用の状況に関する情報
調査対象地の用途に関する情報等
資料調査(私的・公的届出・一般公表資料等)
- ・特定有害物質による汚染のおそれを
推定するために有効な情報
埋設・使用等又は貯蔵等に関する情報
聴取調査や現地調査等による情報
- ・地下水に関する情報
水質に関する情報
周辺の飲用井戸の情報
周辺の事業所の情報

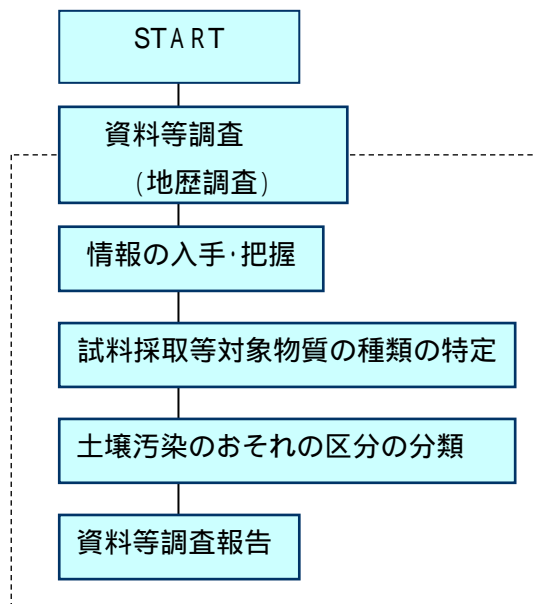


図.1 調査フロー(地歴調査)



これらの情報を可能な限り過去に遡り、収集した資料等で特定有害物質の種類についても特定し、土壤汚染存在のおそれを区分いたします。

土壌汚染状況調査 その2 (概況調査)

概況調査

調査対象地の平面的な土壌汚染状況を把握するため実施する調査です。

地歴調査等で明らかになった汚染物質のおそれに応じて単位区画を設定します。

(表-1 試料採取等の概要参照)

単位区画において土壌ガスおよび表層土の試料採取をし、採取した試料を分析室に搬入後に分析をして、特定有害物質の存在を把握します。

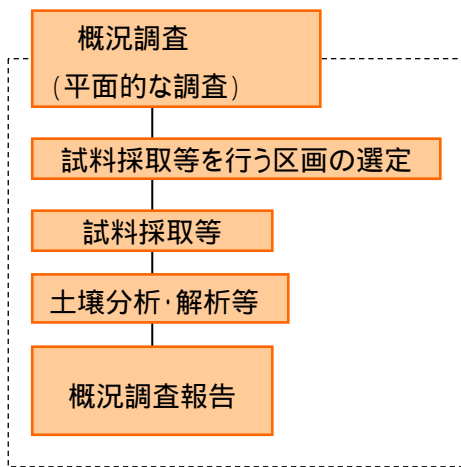


図.2 調査フロー (概況調査)

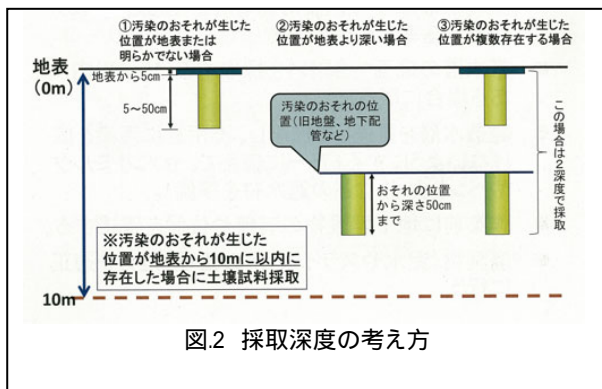


図.2 採取深度の考え方

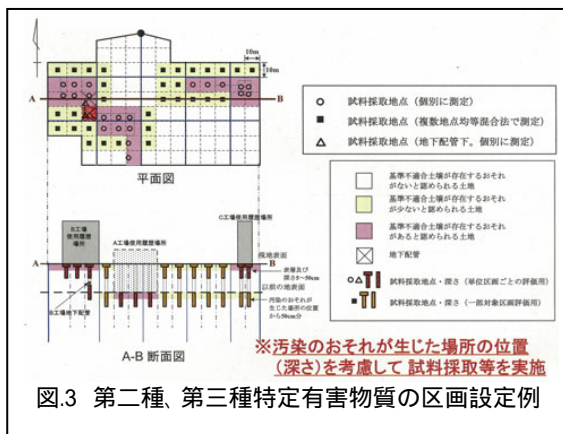


図.3 第二種、第三種特定有害物質の区画設定例

表-1 試料採取等の概要

特定有害物質の種類		第一種特定有害物質 (揮発性有機化合物)	第二種特定有害物質 (重金属等)	第三種特定有害物質 (農薬等)
試料採取の 考え方	汚染のおそれがある土地	10m 格子内の1点 (100㎡)	10m 格子内の1点 (100㎡)	10m 格子内の1点 (100㎡)
	汚染のおそれが少ない土地	30m格子内の1点 (900㎡)	30m格子内の 一部対象区画内で5点 均等混合(900㎡)	30m格子内の 一部対象区画内で5点 均等混合(900㎡)
	汚染のおそれがない土地	必要なし	必要なし	必要なし
調査方法		土壌ガス調査 ボーリング調査 (土壌溶出量調査)	土壌溶出量調査 土壌含有量調査	土壌溶出量調査

土壤汚染状況調査 その3 (詳細調査)

詳細調査

調査対象地の3次元的な土壤汚染状況を把握するために実施する調査です。

調査方法は、汚染状況に応じて区画を選定し、ボーリングマシン等を用いて地表から深さ10mまで1m毎の試料または帯水層底面を調査限界として試料採取を行います。

採取した試料を分析室に搬入後に分析をして、特定有害物質の存在を把握します。

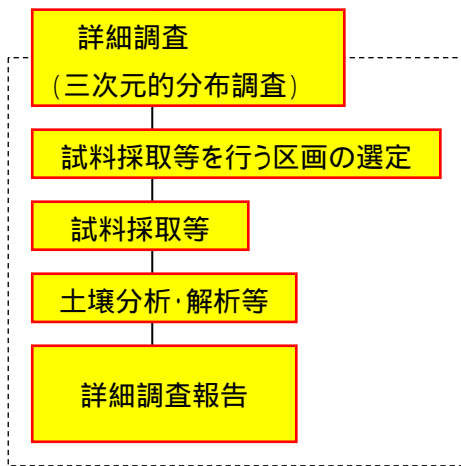


図.4 調査フロー (詳細調査)

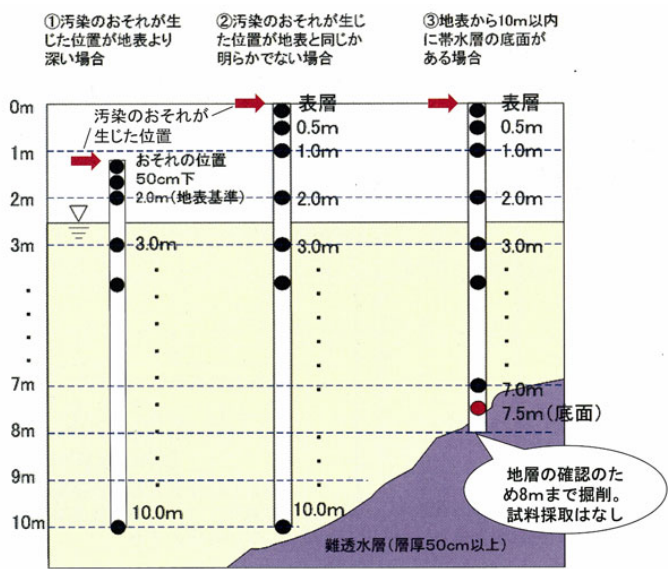


図.5 詳細調査における採取深度例



調査料金の例

土壌汚染状況調査その1・・・地歴調査

・土地面積1,000㎡程度・・・15～20万程度
調査期間2～3週間程度

土壌汚染状況調査その2・・・概況調査

土壌汚染状況調査その3・・・詳細調査

概況調査、詳細調査は、地歴調査の結果によって調査範囲が変わります。

(土地の大きさや使用状況、特定有害物質の使用等)

お気軽にお問い合わせください。

所在地案内

本 社 苫小牧市北栄町1丁目22番地33

TEL 0144 55-3552 FAX 0144 55-1248

